

青少年のための科学の祭典 — 2017おもしろ科学まつり — 和歌山大会

【出展募集要項】

ご案内させていただきました通り、本年度も、**11月11日(土)、12日(日)**に「青少年のための科学の祭典 — 2017おもしろ科学まつり — 和歌山大会」を開催いたします。昨年度は、皆様のご協力により、2日間で約4,000人をお迎えし、県下最大級の科学教育の催しを成功させることができました。お客様の感想も大部分が「おもしろかった」、「また来たい」となっており、非常に楽しんでもらえました。ご協力いただいた皆様のおかげと改めてお礼申し上げます。

同時に、アンケートからは内容のリニューアルを求める声も寄せられています。会場の混雑の改善についても、実行委員会では、真剣に取り組むべき課題であると認識しております。加えて、「おもしろ科学まつり」を通じて、科学が好きな子どもを増やしたいと、私たちは考えます。地元和歌山に、いわゆる理系を志望する若者が増えるような土壌を作ることが私たちの目標の一つです。

今年度は、「おもしろ科学まつり」の出展について、いくつかの制度変更をさせていただきます。これには、地元の行政や企業、教育機関の皆さまに、新しく参加をお願いするための変更が含まれております。また、本会の趣旨に沿った魅力的な出展を「**和歌山おもしろ科学大賞**」として表彰する制度を新設いたしました。これら制度の変更により、昨年度までのご出展の内容からの見直しをお願いする場合もあるかと思いますが、ご理解とご協力をなにとぞよろしくお願いいたします。

出展を希望する皆様には、ご多忙中まことに恐縮ですが、

出展申込〆切：8月31日(木)

までに、**実行委員会のウェブサイト**からお申し込みください。出展について、ご不明な点やご相談等は、遠慮なく、お近くの実行委員（開催要項参照）にお知らせください。

1. 出展内容の考え方

「おもしろ科学まつり」は、子どもたちが科学を体験し、知ることができるように、機会を与えるための「お祭り」です。ここで言う「科学」には、自然科学及び人文科学、社会科学等の広い意味を含みます。また、子どもたちが、地元である和歌山の科学・技術が高いレベルにあることを実感できる機会を増やしたいと思っています。以上の方針を踏まえ、下記のような主旨に沿ったご出展を皆さまにはお願いいたします（必ずしも以下に限定されるものではありません）。

- (1) 和歌山の科学・技術を知ることができるもの
- (2) 最先端を知ることができるもの
- (3) 科学的な内容で、子どもたちが楽しめるもの
- (4) 科学的な内容で、意外性に富んだもの
- (5) 子どもたちに科学の感動を与えるもの
- (6) 身体で科学を実感できるもの、
- (7) モノづくりの楽しさを実感できるもの
- (8) 学校での取り組みや学校教材等で魅力的なもの

※ 例年、多くのお客様をお迎えしておりますが、人数制限のために参加できないブースがあり、残念だったというご意見をいただいております。そのような声に対してご配慮をいただき、より多くのお客様にご覧いただけるような展示の方法、ステージショーの導入等をご検討ください。

2. 開催概要

日時：平成29年11月11日(土) 12:30~16:00、12日(日) 10:00~16:00

場所：和歌山大学 栄谷キャンパス（〒640-8510 和歌山市栄谷 930）

※ **2017度は、「基礎教育棟」、「経済学部講義棟」の講義室、「大学会館（食堂）」を会場として展開する予定です（「教育学部講義棟」は学内出展の一部で利用の予定）。**

3. 申し込み形態

お申し込み形態には、「一般」「企業・団体」「和犬関係」の三分類があります。以下の説明をご参照いただき、皆さまのご所属等に沿ってお申し込み時にご選択ください。

(a) 「一般」

- 一般の有志の皆さま（個人・非営利団体等）からのお申し込みを対象とします。
- 担当者（および補助者）の交通費と謝金、出展のための開発、材料購入、搬入搬出運賃などに充てることのできる補助金（現金）15,000円を当日の受付でお渡しします。金額的には些少となりますが、本会の意義をご理解の上、ご協力のほどお願い申し上げます。
- **ただし、1つの組織（個人も含む）から「一般」として、お申込みいただける出展の上限は、5件までとさせていただきます。**

(b) 「企業・団体」

- 企業や行政等の団体からのお申し込みを対象とします。
- 上記の「一般」とは異なり、実行委員会からの補助金のお支払いはいたしません。お申込みいただける件数に制限はありません。
- 上記以外の条件は、「一般」と同じになります。

(c) 「和犬関係」

- 和歌山大学にご所属の教職員、研究室やゼミ、協働教育センター（クリエ）の学生プロジェクト等からのお申し込みを対象とします。
- 出展のための開発、材料購入などに充てることのできる物品費として、上限15,000円を協働教育センター（クリエ）から学内予算配分いたします。予算配分には申請が必要となり、複数の出展をお申込みいただいた場合でも、1団体の申請上限は合計で15,000円となります。
- 従来の「公開体験学習会」に代わる形態となりますが、会場としてご利用いただけるのが、前述の「おもしろ科学まつり」の会場内のみとなります。申し訳ございませんが、システム工学部の研究室等を会場としたご出展はできません。
- 「公開体験学習会」との統合により、2017年度より、和歌山大学は「おもしろ科学まつり」の主催団体となりました。学内関係者様のご協力をよろしくお願いいたします。

4. 出展形態

出展形態には、「基本ブース」「講演・ステージ」「屋外実験」「その他」の四分類があります。以下の説明をご参照いただき、皆さまのご希望等に沿ってお申し込み時にご選択ください。

なお、本番一カ月前に「出展者説明会」を開催し、会場を直接ご確認いただける機会を設定いたしますが、リクエストは遅くなるほど対応が難しくなります。些細な事でもご要望がある際には、現時点で、備考欄にご記入いただきますようお願いいたします。

(a) 「基本ブース」

- 演示を中心に、ブースを出し、訪れる人に随時実験・観察などを披露する形態の出展です。「おもしろ科学まつり」の基本的な出展形態になります。
- 実験を体験してもらえるようなブースや、工作をするブースであっても、人数制限や予約は行わずに、短時間でできる内容を順番に体験してもらえるように工夫をしてください。
- 基本ブースには、一般的な大学の教室を区分けし、複数の基本ブースで共有して使用します。広いスペースが必要な場合、机や椅子に特別な要望がある場合等は、お申込み時にリクエストを備考欄にご記入ください。後から追加でリクエストをいただいても対応できない場合があります。お申込み時に、遠慮することなく、リクエストをご記入くださいますようお願い致します。
- 各ブースは、説明員や誘導員を含めて、2～4名以上でご参加ください。特に、混雑緩和のためにも、誘導員の配置は、必須であるとお考えください。

(b) 「講演・ステージ」

- 講演会やサイエンスショーなど、一度に大人数のお客様を対象とする形態の出展です。大人数が着席できる大教室を優先的に割り当てします。
- 一回のご講演やショーは、**30分程度の短時間**とし、期間中に、できる限り多く、複数回開催するようにしてください。各回の内容は、異なっても、同じでも構いません。
- 1回を30分程度に限定することは、子どもたちの集中力を維持する上で必要だと考えます。また、他のご出展に対する配慮としても重要です。お申込み時の備考欄に、現状の計画で構いませんので、開催回数・一回の時間・頻度等をご記入ください。
- 教室に備え付けの机や椅子は固定されており、移動できないことを原則とします。また、教室のプロジェクタ、スクリーン、マイク等の音響設備の利用を希望される場合には、備考欄にその旨、ご記入ください。

(c) 「屋外実験」

- 建物内ではなく、屋外で出展する形態です。会場として利用する建物の周辺で出展をしていただけます。
- お申込み時の備考欄には、希望する場所、条件等をご記入ください。
- 例外的な出展形態であり、安全の確認等を含め、当日までに、実行委員会及び和歌山大学職員との打ち合わせが何度か必要となります。
- 打ち合わせには、和歌山大学職員の立ち合いを要しますが、事前にアポイントメントが必要です。余裕をもって、スケジュールの調整ができるように、ご配慮をお願いします。また、打ち合わせに必要な旅費等の費用は、各自でご負担をお願い致します。

(d) 「その他」

- 本会の理念に沿った形の上記以外の出展形態のご提案を歓迎致します。お申込み時の備考欄に、可能な限り、具体的に、詳細をご記入ください。
- 実行委員会としては、皆さまからのご提案に対して、柔軟に対応できるように努力致します。お申込みをいただく前に、ご相談がありますとスムーズに対応できますので、まずは、お時間に余裕を持って、実行委員にお知らせください。

5. ガイドブックの入稿について

本会では、実験や観察、工作等の説明を分かりやすく解説したガイドブックを作成し、当日のお客様に配布いたします。すべてのご出展について掲載する予定です。出展者の皆さまには、その原稿を **9月30日(土)**までにご入稿していただきます。

冊子での配布に加えて、ガイドブックを実行委員会のウェブサイトにて電子ファイル(PDF)を掲載する予定です。出展者の皆さまには、**データがインターネットを通じて公開される**ことに、ご注意とご了承をお願い致します。特に、著作権は順守してください。

ガイドブックの執筆や入稿方法の詳細は、後日、ご担当者様に電子メールでお知らせします。

6. 「和歌山おもしろ科学大賞」について

本会の趣旨に沿った、特に魅力的な出展を選奨する「和歌山おもしろ科学大賞」を2017年度より新設しました。本会の1日目に実行委員会の審査員が、エントリーしていただいた出展を巡回し、審査いたします。2日目昼に、審査結果を来場者に広くお知らせするとともに、表彰式を開催します。表彰式では、賞状と副賞を授与し、榮譽を称えます(合計3件程度を予定)。

対象となるのは、ウェブからの出展の申し込み時に、審査を希望した出展のみになります。希望する場合は、忘れないようにチェックしてください。また、1日目に巡回することができない出展や、2日目に実施されない出展は、審査の対象から除外することがあります。また、ガイドブックの原稿の内容も評価対象とし、事前審査の結果、当日の審査対象から除外することがあります。

すべての出展がエントリーすることができますが、学生や児童、生徒らによる活動を奨励するために、出展者の構成を審査で考慮することがありますので、ご了承ください。

7. その他・注意事項

次のことについてご了承をお願いいたします。

- 出展内容については、できる限り、皆さまのご希望通りにさせていただきますが、(1) 出展内容が重複、特定の分野に極端に集中している (2) 明らかに危険と思われる (3) 特殊な設営や機材調達が必要等の場合等に調整をさせていただくことがあります。場合によっては、実行委員会の判断で、ご出展をお断りすることがあります。
- 当日の会場内は、混雑が予想されます。また、長時間に渡って、何度も演示する必要があります。ご負担をお願いすることになります。出展者の皆さまには、私たち実行委員会と一緒に、本会を創る側の人間であるという認識をご共有ください。お客様と出展者の皆さまの双方に、気持ちよく参加していただくためにも、工夫とご配慮をお願い致します。特に、不用意で、案内が不足している「予約」「人数制限」「時間制限」等は、お客様に混乱を招き、クレームの原因となります。実行委員会で、ブース運営のご助言をすることもできますので、ご相談等はお知らせください。
- 出展の安全性には十分に配慮をしてください。事故が起これないように、安全第一でお願いします。また、お客様にお持ち帰りいただくものは、安全で一般ゴミとして捨てられるものにしてください。
- 生徒や学生が出展者として参加することは教育的に意義あることと思います。ただし、小学・中学・高校生の参加については、教員の指導のもとで行われるようお願いいたします。
- 出展者の皆さまにお弁当の配布はいたしません。お食事は生協の食堂をご利用いただける予定です。

8. 出展申し込み方法

次の実行委員会のウェブサイトからお申し込みをお願いします。郵送や電話、FAX 等の他の手段では受付を行っていません。本紙の説明を良く読み、ご理解いただいてからお申し込みをお願いします。

<http://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2017/>

申込み〆切：8月31日（木）

<問い合わせ先>

青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会（担当教員：西村 竜一）
〒640-8510 和歌山市栄谷 9 3 0 和歌山大学 協働教育センター（クリエ）内
TEL 073-457-8504 / FAX 073-457-8502

E-mail omoshiro2017@kagaku-wakayama.com

ウェブサイト <http://kagaku-wakayama.com/omoshiro2017/>
(できる限り、電子メールでお問合せください。)